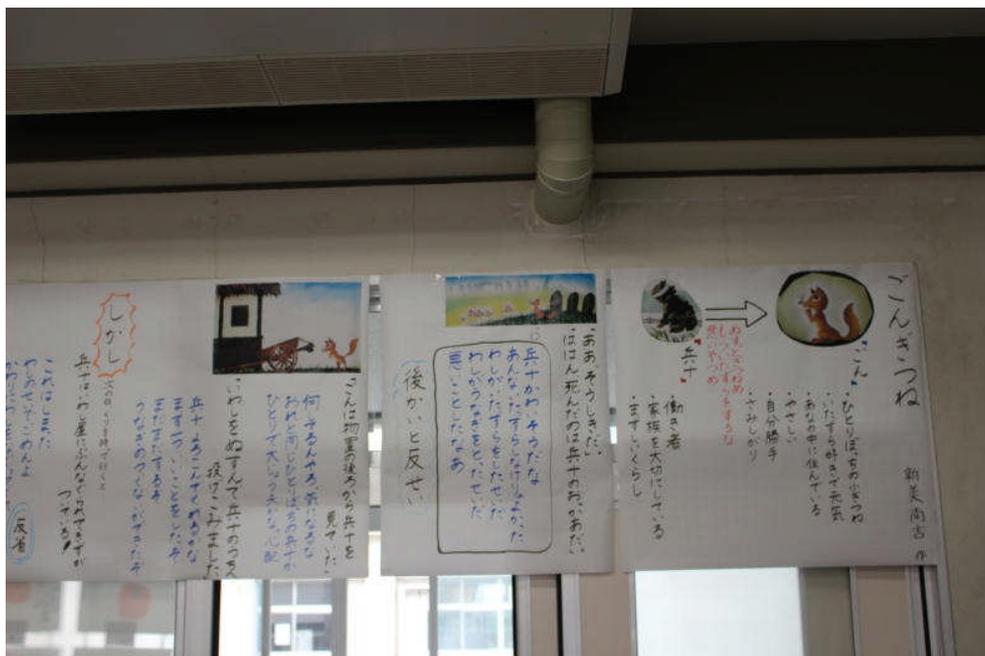


4年生で「ごんぎつね」の授業がありました。有名な作品で教科書に載ってはいませんが、お家の方にもご存じかもしれませんね。

教室の掲示を見ていると、いかに担任が大切にして見ているかが見取れます。児童がこれからの学習



を、すぐに見ることができるようになっているのです。

今回は、グループで話し合う形も取り入れていました。グループ学習やペア学習は、それぞれが座って話を聞いて、黒板の文字をノートに写しておしまいという受け身の学習から、自ら進んで話し合いに参加させることをねらっています。

もちろん形だけ取り



入れてもうまくいくはずがありません。学年や教科やその内容によって、そして教師のねらいや思惑などを加味して、表現は適切ではありませんが、そこは教師の仕込み（やらせではありません。念のため）が必要だと考えます。

「活動あって学びなし」という言葉があります。自身を振り返ってみて、いまだにこの言葉を聞くとドキッとします。